



福島県警察

FUKUSHIMA PREFECTURAL POLICE

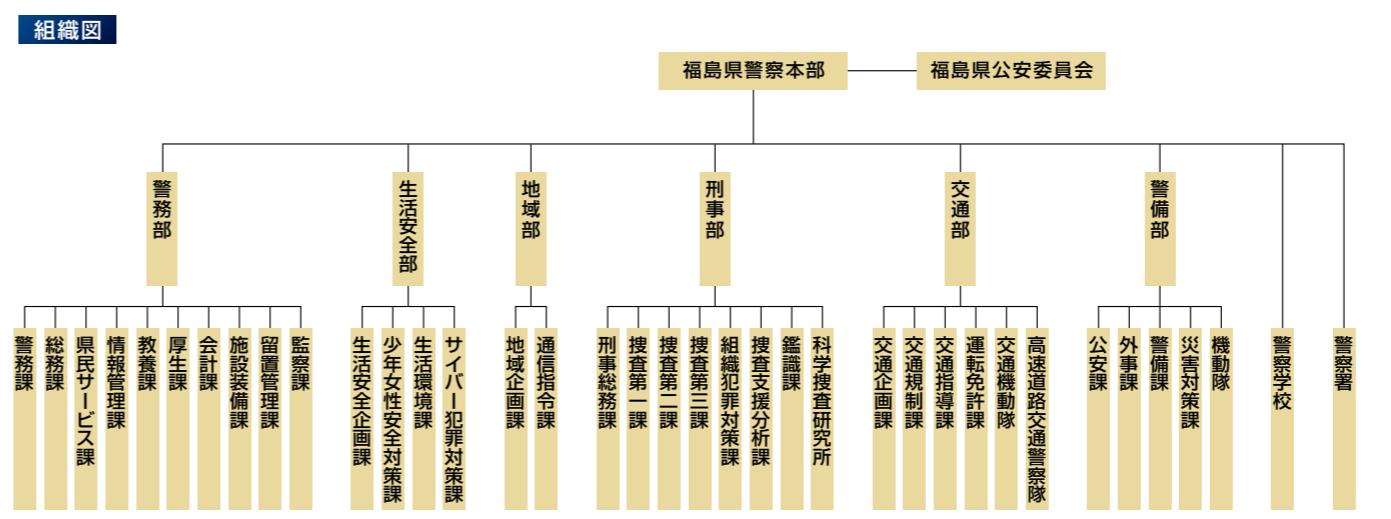
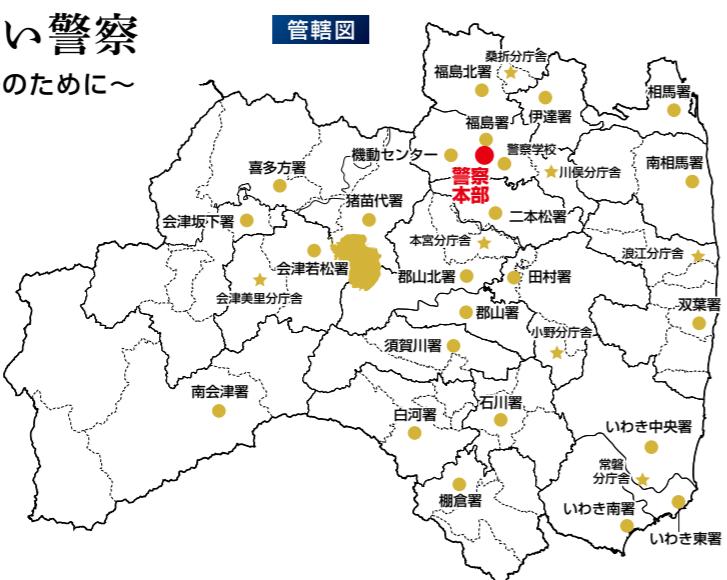
採用案内



## 福島を支える力強い警察

～県民とともに創り上げる福島のために～

・警察署	<b>22</b>
・分庁舎	<b>7</b>
・交番	<b>50</b>
・駐在所	<b>164</b>
・空港警備派出所	<b>1</b>
・水上派出所	<b>1</b>
・職員定数 警察官	<b>3,322人</b>
警察行政職員	<b>473人</b>



## CONTENTS

管轄図・組織図	2
警察学校	4
地域警察	8
生活安全警察・刑事警察	9
交通警察・警備警察	10
警務警察・警察事務	11
先輩の声	12
サポート制度・福利厚生	14
リセット方式・キャリアアップ・Q&A	15
警察官の休日の過ごし方	16



# 警察学校

警察学校では、警察官として勤務するために必要な気力・体力・知識・技能を身に付けています。法律的な知識、捜査や交通等の実務に関する技能、柔道・剣道・拳銃・逮捕術といった術科訓練から養われる力を習得するだけではなく、全寮制の集団生活を通じ、同期生との絆や連帯意識を感じることができます。

## 採用時教養システム

### 警察官A【短期課程】(大学卒) 合計 15か月

初任科 [6か月]	職場実習 [3か月]	初任補修科 [2か月]	実戦実習 [4か月]
警察学校	警察署	警察学校	警察署

### 警察官B【長期課程】(高校卒程度) 合計 21か月

初任科 [10か月]	職場実習 [3か月]	初任補修科 [3か月]	実戦実習 [5か月]
警察学校	警察署	警察学校	警察署

## 年間行事

警察官A 【短期課程】
警察官B 【長期課程】

4月

- 入校式
- 戒石銘研修



5月

- 灾害警備訓練
- 駅伝大会



6月

- 警察本部見学
- 被災地研修



7月

- 前期考查
- 制服実務研修(交番研修)
- 救急法講習



8月

- 水難救助訓練



9月

- 介護研修
- 卒業考查



10月

- 卒業式



11月

- 慰靈祭
- 制服実務研修(交番研修)
- 介護研修
- 卒業式



12月

- 卒業式



## 警察学校のある1日のスケジュール

AM

### ■清掃・朝食



おはようございます!  
身支度を整えて1日を始める準備をしていきます。

### ■ホームルーム

自習室等において、寮室担当教官から授業連絡、事務連絡等の指示があります。メモを取り習慣付けが大事です。

### ■授業開始(午前2時間)



午前中は2時間の授業があります。授業は座学から現場を想定した実戦訓練まで様々な形式があります。警察業務でもパソコンで書類を作成することが多いため、授業にも取り入れています。(1時間80分間)

### ■昼食・休憩



午後の授業に備え、しっかりと食事を取ります。食事は朝晩と栄養のバランスを考えて作られています。

### ■授業開始(午後3時間)



午後は3時間あり、現場で必要となる幅広い知識や教養を身に付けています。

### ■授業・鑑識実習



### ■授業終了・清掃



授業が終わリタ食の後は自習時間です。将来的夢を語り合ったり、予習復習に取り組んだり、体力作りをしたりします。同期生同士切磋琢磨して、一人前の警察官へと成長していきます。

PM



授業・点検教練



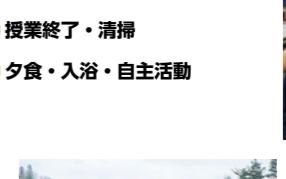
警察官は、柔道・剣道のいずれかを選択し、逮捕術は必修で訓練を行います。逮捕術ではあらゆる場面を想定した制圧訓練等を行います。



拳銃に関する法令、取扱要領、使用判断基準等を十分に学習した上で実射訓練を行います。



災害警備の重要性が高まっており、実戦的な訓練を行っています。東日本大震災の被災地において、行方不明者の方の捜索活動に従事することもあります。



授業が終わリタ食の後は自習時間です。将来的夢を語り合ったり、予習復習に取り組んだり、体力作りをしたりします。同期生同士切磋琢磨して、一人前の警察官へと成長していきます。



授業が終わリタ食の後は自習時間です。将来的夢を語り合ったり、予習復習に取り組んだり、体力作りをしたりします。同期生同士切磋琢磨して、一人前の警察官へと成長していきます。



午後10時に消灯します。明日に備えておやすみなさい。

礼讓

福島県警察学校校訓

まず最初に  
警察官を目指したきっかけは何ですか？

**A巡査** 単純かもしれないけど、テレビドラマとか特集で女性警察官を見て「かっこいい！」と思ったからかな。

**B巡査** 小さい頃からの夢を実現してすごい！

**C巡査** 私は今までお世話になった人たちに恩返しがたくて、この職業を選んだかな。

**D巡査** 人の役に立ちたい、とか犯罪を未然に防ぎたいって熱く思っている同期生も多いよね。

**A巡査** 小さい頃に警察官に助けてもらつたって人も多いね！

**B巡査** 警察の採用説明会を聞いて関心を持ったって人もいるしね。

**C巡査** 福利厚生がしっかりしてるし、安定して給料も魅力的だよね。

きっかけは意外と様々ですね。  
警察学校と言えば『教官』ですが、  
やっぱり怖い人でしたか？

**B巡査** 怖くてずっと怒鳴られてるんじゃないかなって入校前は思ってました。

**A巡査** 分かる！とにかく怖くて厳しくて、一切笑わない人ばかりだと思ってました。

**C巡査** 実際は面白い教官が多かったし、理不尽に怒鳴られたりすることはなかったな。

**D巡査** もちろん指導のために叱られることもあるけど。それも全部、警察官として社会人として必要なことだったもんね。

**A巡査** 悩んでる時は本当に親身になって話を聞いてくれるし、「一人前にしよう」っていう教官からの温かい気持ちが伝わってくるから、私たちも応えようってなりました！

なるほど。  
そんな教官の授業は難しかったですか？  
それに体力がないと警察学校って  
やっていけなさそう…

**C巡査** 難しい授業内容をピリピリとした雰囲気の教場で受けると思っていたから、つい

ていけないんじゃないかなって不安だったよ。

**B巡査** 授業の雰囲気は和やかだよね。それに全く法律を勉強したことがない人でも、教官が分かりやすく教えてくれるので授業は大丈夫だと思うな。

**A巡査** 現場での対応に直結する知識などを教えてくれるし、難しい部分もあるけど楽しいよね。

**D巡査** 実践形式の授業もあるから、授業で習ったことを実際にできるかどうかを確認できて充実してると思う！体力のイメージって皆どうだった？

**B巡査** 毎日スポーツ選手みたいにランニングして、走れないと後ろから教官が追いかけてきそうって思ってた。

**C巡査** でも、実際は限界まで走らされることもないし、自分のペースで体力作ることができたよね。

**B巡査** その分、自分に甘くなると周りとの差ができるちゃうから、きちんと体力はつけないといけないんだけどね。警察官にとって必要なことだし。

**D巡査** 私は体力に自信がなかったし、最初はついていけなかっただけど、だんだん皆と一緒に走れるようになったと感じてきたのが嬉しかったな。「成長してる！」って思った。

知識も体力も皆でつけていくんですね。  
一緒に入校した同期生とはどんな関係になりましたか？

**A巡査** どんな人がくるか心配だった！

**D巡査** 正義感が強くて、真面目な人の集団かなって。自分はその輪の中に入れるのかなって心配だったよね。

**B巡査** 自分も合格した一人だけど、周りの人は自分より頭が良くて、志が高くて優秀なんだうなって勝手に思ってたな。

**C巡査** 最初こそお互い初めてだから緊張してたけど、一緒に生活していくうちにどんどん仲良くなっていくよね。

**B巡査** 年齢差がある人もいるけど、同じ同期生だから気にならなかったし、話していて

楽しいよ。

**A巡査** 信頼しあえる唯一無二の大切な存在になるのは間違いない！

同期生との絆って憧れちゃいますね。  
けど学校生活って窮屈になりませんか？

**B巡査** 確かに規則正しい生活にはなるよね。

**C巡査** でも警察官として必要な規則を身につけるためだと思うから私は苦痛ではなかつたよ。皆は？

**A巡査** 私も同じかな。携帯電話は使えないし、髪型も全員短髪で、家にも帰れない場所かと思ってたけどそんなことなかったよね。

**D巡査** そうそう！携帯電話は使えるし、外出もできる。髪型も身だしなみが整ってれば女子は長くても大丈夫だしね。

**B巡査** 守るべきルールはあるけど自由な時間もある。負担になるような規則はなかったかな。

**C巡査** 集団生活も不安だったけど、今では集団生活で良かったって思ってる。同期生との何気ない会話とかが不安を消してくれたなって。

それでは最後に。  
これから警察官を目指す後輩達に  
一言どうぞ。

**A巡査** 何事も不安になったり苦しくなったりするかもしれません、その時は必ず教官や同期生が助けてくれます！

**B巡査** 警察学校は厳しくて怖いイメージが強いですが、そんなことはありません！迷っているならまずは一歩踏み出してみるべき！

**C巡査** 初めから「警察官」の人はいないんです。同じ気持ちの仲間と一緒に警察官になっちゃってくださいよ！

**D巡査** 警察官と言っても、様々な分野があって自分の可能性を広げられるので楽しいです！皆の笑顔を守るヒーローになりましょう！



教官からのメッセージ



**警部補**  
警察学校では、福島県の安全・安心を守りたいという同じ志を持った仲間と共に成長できる貴重な時間を経験出来ます。卒業するころには、一回りも二回りも大きく成長した自分に気付くはずです。警察官としての必要な知識や技術をしっかりと身に付けられるよう、私たち教官がサポートします。皆さんのお入校を、待っています。



**警部補**  
警察学校では、警察官として必要な知識や技術だけでなく、警察官としての心の在り方を学んでいきます。「福島県の安全・安心を守りたい」という高い志を持った皆さん、自信を持って警察官としての第一歩を踏み出せるように、教官一同、全力で支えていきます。



警察学校は厳しくて怖いイメージが強いですが、そんなことはありません！迷っているならまずは一歩踏み出してみるべき！

何事も不安になったり苦しくなったりするかもしれません、その時は必ず教官や同期生が助けてくれます！

初めてから「警察官」の人はいないんです。同じ気持ちの仲間と一緒に警察官になっちゃってくださいよ！

警察官と言っても、様々な分野があって自分の可能性を広げられるので楽しいです！皆の笑顔を守るヒーローになりましょう！

# 地域警察

COMMUNITY POLICE AFFAIRS DEPARTMENT

警察学校を卒業して最初に配属されるのが警察署の地域課です。管内のパトロールや不審者への職務質問、交通指導取締り、巡回連絡、地理案内、遺失届・拾得届の受理等のほか、事件・事故等が発生した際には真っ先に現場へ向かい、犯人の逮捕や負傷者の救護等の初動措置を担います。

地域住民の身近な存在「制服のお巡りさん」として地域の安全・安心を守る力となれることが大きなやりがいです。



## 主な業務

- 管内のパトロール、防犯指導、巡回連絡
- 職務質問による犯罪の予防、検挙
- 事件・事故発生時の初動捜査
- 地理教示
- 遺失物・拾得物の取扱い
- 各種相談等の受理

## 組織構成

- 地域企画課
- 通信指令課

一番身近で頼りになる存在



警察署 地域課 20代 巡査

## 7:00 立番

交番の外に立って、周囲を警戒するとともに、通学中の学生に元気よく挨拶します。一日の始まりは挨拶からです。



## 2:00 仮眠

交番勤務の間、少し休憩します。

## 21:00 警ら(パトロール)

住民の方が安心して眠れるように、夜間にパトロールを行います。



## 19:00 在所勤務

夜間の勤務に備えてひと休み。

## 18:00 夕食・休憩

夜間の勤務に備えてひと休み。

## 8:30 勤務開始、事務引継

前日の勤務員から、前日発生した事件・事故等の引継ぎを受けます。警察官にとって情報共有は業務を進める上で重要なことです。



# 地域警察 24時

(1日の例)

警察学校を卒業後、警察署の地域課に配属され交番勤務を行います。  
そんな警察官の原点ともいえる交番勤務に励む

新人警察官の1日を追いました。

## 交替制勤務について

日	月	火	水	木	金	土
当番	非番	週休日	当番	非番	週休日	当番
勤務	休み	勤務	勤務	休み	勤務	勤務

交番勤務の多くは三交替制です。

当番、非番、週休日のローテーション勤務が基本で、当番勤務を3日に1回行います。

## 10:00 巡回連絡

受持管内の家庭や事業所を訪問し、住民の方から要望や相談を受けるとともに、防犯指導等を行っています。



## 12:00 昼食・休憩

午後の勤務に備えてひと休み。



## 13:00 在所勤務

交番において、書類作成をするほか、拾得物、相談、地理案内等の対応に当たります。住民の方の困り事に対応するのも重要な仕事です。



## 14:00 警ら(パトロール)

管内をパトカーや徒歩でパトロールします。警察官の姿を見せて事件・事故の抑止につながります。



## 16:00 事件発生

管内で事件・事故が発生した場合、直ちに現場に急行し、怪我人の救護、事情聴取、犯人の搜索、交通整理等を行います。



# 生活安全警察

COMMUNITY SAFETY DEPARTMENT

日々巧妙化、悪質化する  
犯罪の被害を未然に防ぐ



警察署 生活安全課 20代 巡査

犯罪のない、安心して暮らせる社会の実現を目指し、各種関係機関や地域の防犯団体等と協力し、犯罪の予防活動を行っています。

また、DV・ストーカー、児童虐待事案への対策や少年の非行防止、ゴミの不法投棄等の生活環境犯罪、巧妙化するサイバー犯罪の捜査のほか、古物営業や銃砲等の許認可等、その任務は多岐にわたります。



## 主な業務

- 犯罪抑止対策
- ストーカー・DV等人身の安全確保に関する事案への対応
- サイバー犯罪の捜査・対策
- 少年非行防止対策、少年が関わる犯罪の捜査
- 風俗営業、鉄砲刀剣類、古物営業等の許認可事務
- 生活に直接影響を及ぼす環境・経済事犯の捜査

## 組織構成

- 生活安全企画課
- 少年女性安全対策課
- 生活環境課
- サイバー犯罪対策課

# 刑事警察

CRIMINAL INVESTIGATION DEPARTMENT

刑事警察は、殺人や強盗等の凶悪犯から暴行や傷害等の粗暴犯、性犯罪、知能犯罪、窃盗犯罪、薬物・銃器犯罪、暴力団による組織犯罪等に対する捜査のほか、鑑識や科学捜査等を担当します。

被害者の無念を晴らすため、地道な聞き込みや裏付け捜査、鑑識活動、DNA型鑑定等あらゆる捜査手法を駆使して、チーム一丸となって事件解決に当たります。



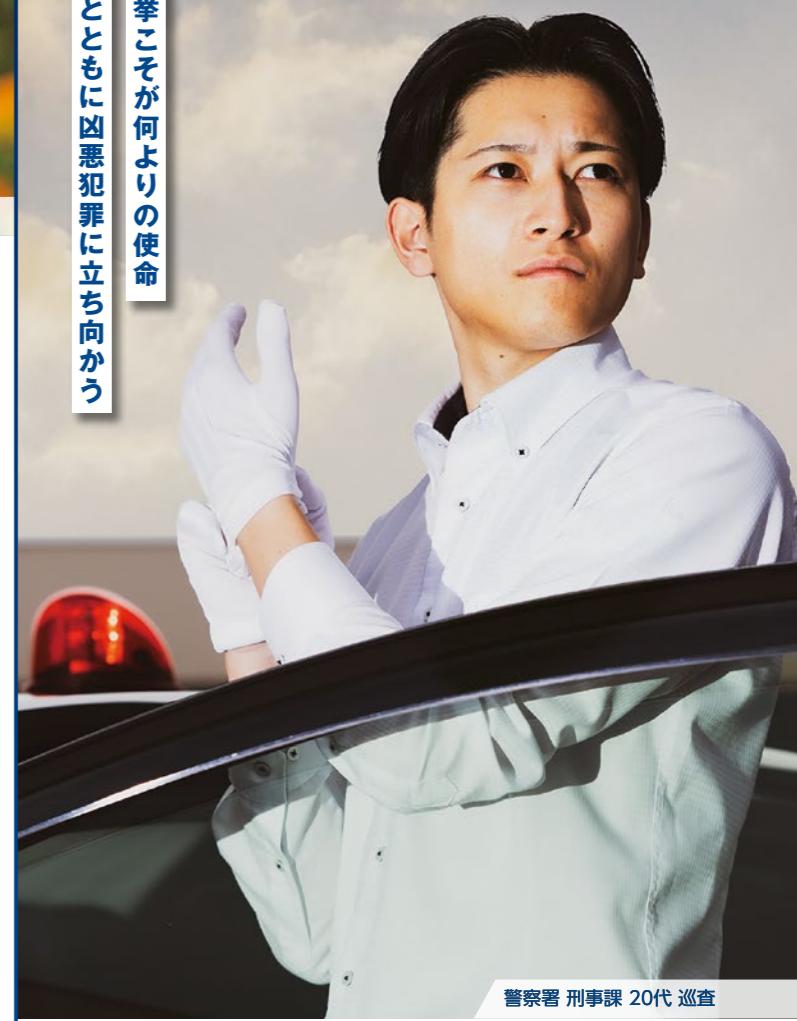
## 主な業務

- 殺人、強盗等の凶悪犯罪捜査
- 特殊詐欺等の知能犯捜査
- 覚醒剤、大麻等の薬物事犯の捜査・対策
- 暴力団等が関与する組織犯罪の捜査・対策
- 指紋や足跡採取等の鑑識活動
- 捜査支援分析課
- 捜査第一課
- 捜査第二課
- 捜査第三課
- 組織犯罪対策課

## 組織構成

- 刑事総務課
- 捜査第一課
- 捜査第二課
- 捜査第三課
- 組織犯罪対策課

仲間とともに凶悪犯罪に立ち向かう  
事件の捜査こそが何よりの使命



警察署 刑事課 20代 巡査

# 交通警察

TRAFFIC DEPARTMENT

安全で安心な交通社会の実現を目指す  
悲惨な事故を未然に防ぎ



交通機動隊 20代 巡査

悪質・危険な交通違反の指導・取締り、ひき逃げや飲酒運転などの交通事件・事故捜査、円滑な交通を維持するための交通規制、信号機や道路標識等の設置のほか、自動車運転免許に関する事務、交通安全教室等を通じた交通安全意識の醸成を図る警察活動を担当します。

交通事故を1件でも減らすため、チーム一丸となって活動しています。



主な業務

- 交通法令違反の指導取締り
- 交通事故・事件の捜査
- 交通事故抑止対策、交通安全教育
- 交通規制、交通管制
- 運転免許に関する業務

組織構成

- 交通企画課
- 交通規制課
- 交通事故抑止対策課
- 交通指導課
- 運転免許課
- 交通機動隊
- 高速道路交通警察隊

# 警備警察

SECURITY DEPARTMENT

要人の身辺警護や不法滞在者の取締り、大地震や台風等の自然災害及び大規模事故現場での捜索・人命救助、テロに関する情報の収集と未然防止対策等を担当しています。

日々、あらゆる状況を想定した訓練を行い、部隊間の連携を活かして、国民の命と国の安全・秩序を守る活動をしています。



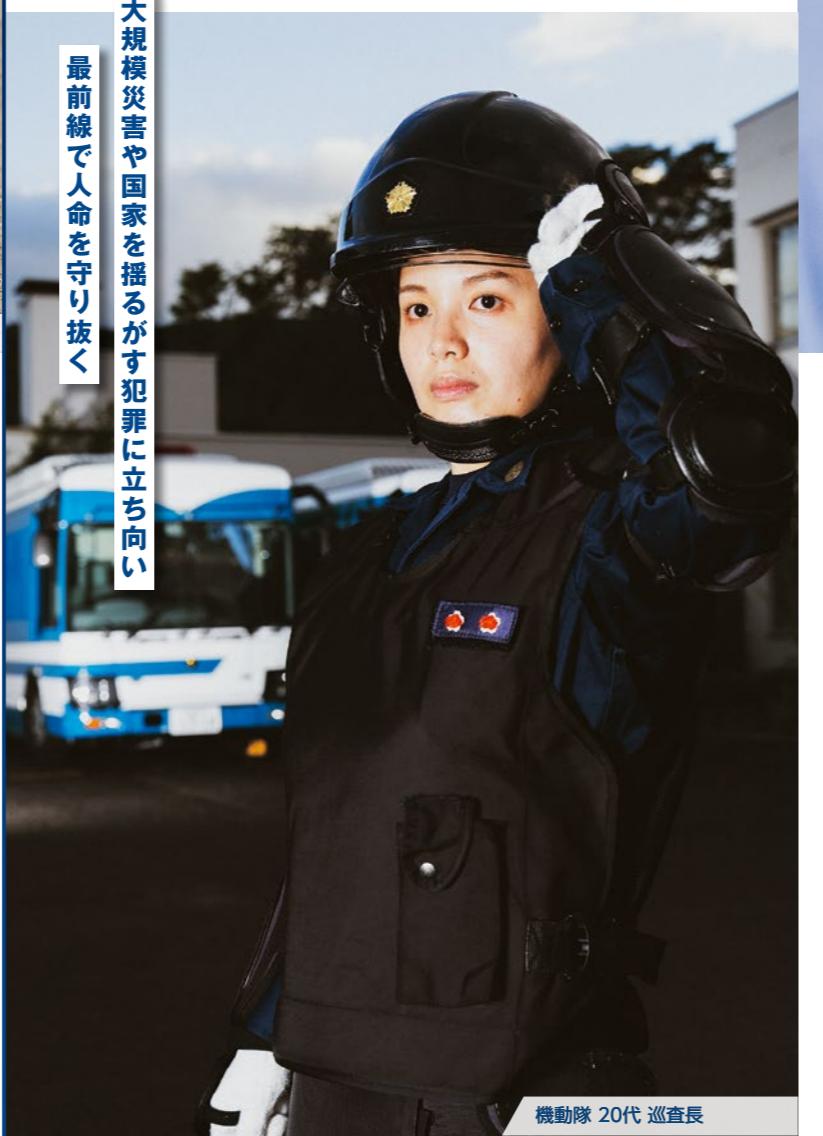
主な業務

- 自然災害、大規模事故発生における捜索・人命救助
- テロ・ゲリラ事件等の脅威への対策
- 密入国事件、不法滞在者の取締り
- 要人の警衛警護

組織構成

- 公安課
- 外事課
- 警備課
- 災害対策課
- 機動隊

大規模災害や国家を揺るがす犯罪に立ち向い  
最前線で人命を守り抜く



機動隊 20代 巡査長

# 警務警察

POLICE ADMINISTRATION DEPARTMENT

警察組織の円滑化を図り  
組織の基盤を担う



総務課 50代 警部補

警察組織の基盤として、組織の運営に関わる業務を行います。警察職員の採用、職員の能力を發揮させる人材配置や人材育成、働き方の改善、福利厚生等、組織の維持・強化を図り、より良い職場環境づくりに取り組んでいます。

また、県警察の広報活動や犯罪被害者の支援、相談の対応等、県民と警察をつなぐ窓口としての役割も果たします。



主な業務

- 組織運営、企画、管理
- 職員の採用、人事、勤務管理
- 広報活動
- 音楽隊
- 装備資機材の管理・運用
- 職員に対する術科教養

組織構成

- 警務課
- 総務課
- 県民サービス課
- 情報管理課
- 教養課
- 厚生課
- 会計課
- 施設設備課
- 留置管理課
- 監察課

# 警察事務

POLICE ADMINISTRATIVE STAFF

警察本部や警察署に勤務し、警察官の良きパートナーとして福島の治安維持に貢献しています。予算の管理や契約業務、運転免許に関する事務、職員の福利厚生や給与の管理、警察施設や車両・装備品の管理、遺失物や拾得物の受理・返還等その業務は多岐にわたります。

警察官と志は同じく、県民の安全・安心を守るという使命感を胸に、業務に従事しています。



主な業務

- 会計手続き、予算管理
- 職員の給与管理
- 健康管理、福利厚生
- 遺失物、拾得物の取扱い
- 情報システムの開発、運用

組織の要として警察行政を牽引し  
警察官と共に福島の安全・安心を守る



警察署 交通課 20代 主事

# キャリアを生かせる警察の仕事

「警察官を目指す人は最初から警察志望の人」だけではありません。福島県警察の中には転職して警察官になった職員も多く在籍しています。転職を経験した職員は自分の特技を生かして、警察組織に飛び込んだ後も各部門で活躍しています。



01 令和3年採用  
警備課 巡査

Q. 警察官を目指したきっかけは?

幼い頃から人の役に立つ仕事に憧れがあり、より人との関わりのある職業に就きたいと思っていた頃に警察官募集フレーズが目に入り、「これだ!」と感じて21歳の時に転職しました。

Q. 現在の業務内容は?

大規模な警備事業や災害現場などでの活動に備えて、あらゆる状況を想定した訓練や重要施設等の警戒を行っています。

Q. 前職(民間企業等)と警察の違いは?

人と直に接する機会が多くなったことが大きな違いです。県民の生活に直結した「安心」



02 令和6年採用  
地域警察 巡査

Q. 警察官を目指したきっかけは?

警察官である幼なじみから勧められたのがきっかけです。前職も好きでしたが、もっと様々な方々と関われる仕事に就きたいという思いから思って27歳の時に転職しました。

Q. 前職(民間企業等)と警察の違いは?

福利厚生がしっかりしていることです。女性のみならず男性の育児休業制度や出産休暇等があるので充実していると感じます。

Q. 休日の過ごし方は?

友人や警察官になってから知り合った方々と食事に行ったり、出かけたりしています。たくさんの方にいろいろなおすすめの店を紹介していただき、1つ1つ回っていくのが楽しいです。



Q. 警察の「魅力」と感じる部分は?

多様な経験ができることです。警察の職種は多岐にわたります。その中から自分に一番合った分野を見つけられたり、事業を通して様々な分野に携わり、経験できるので、自分自身の成長に繋がります。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

大変だと感じる時もありますが、仕事で分からることは上司や先輩方が優しく丁寧に教えてくれます。積極的に仕事に取り組むことで、一人でできるようになった時、嬉しさややりがいを感じます。



# VOICE

警察官に転職した  
先輩の声

# VOICE

他県出身の  
先輩の声

福島県出身の方だけが福島県を守っている訳ではありません。

自身の経験から福島県に魅力を感じて、福島県民の治安維持に貢献している他県出身の先輩達。地元と同じように福島県を愛しているその想いを聞きました。

01 令和5年採用  
地域警察 巡査長



Q. なぜ福島県に?

私は宮城県仙台市出身ですが、「スノーラビット」という女性白バイ隊員に憧れ、福島県を選びました。福島県の女性白バイ隊員が駆伝の先導を行う姿を見て、私も福島県で白バイ隊員になりたいと思い志望しました。

Q. 休日の過ごし方は?

私はバイクに乗って出かける時間が好きで、1人の時もあれば、家族や知人とツーリングする時もあります。それに加えて、趣味である道の駅巡りや御朱印巡りも好きなので、バイクでツーリングしながらもう1つの趣味を充実させることができます。

Q. 地元を離れて思うことは?

一番は、親への感謝です。知らない土地で1人暮らしをすることの大変さを痛感し、いかに親に頼っていたかを実感しました。そのこともあり、親孝行したいと思う気持ちが強くなりました。



02 令和5年採用  
地域警察 巡査長



Q. なぜ福島県に?

新潟県出身ですが、福島県と新潟県は隣接県であり、警察官として福島県民に寄り添い、震災復興等に携わりたいと思ったので福島県を選びました。

Q. 地元を離れて思うことは?

地元の友人や家族に会いたくなることはありますが、地元から離れた場所で新たな出会いもたくさんあって交友関係が広がるため、地元を離れて働くことも非常に良い経験となっています。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

警察官という仕事に対して不安はあると思います。警察学校では大変なこともましたが、同期と切磋琢磨しながら共に楽しい時間を過ごしたのはかけがえのない思い出です。警察学校卒業後の交番勤務等でもたくさんの方に支えられて、やりがいを感じて勤務しています。私も初めは不安でいっぱいでしたが、警察官になって本当に良かったと思っています。私たちと共に福島県の治安を守りましょう。



# 公私ともに支え合える夫婦警察官



急な招集や残業もある職業ですが、お互いの仕事を理解して、ともに歩んでいる夫婦警察官。

多忙な業務をこなしながら、パートナーを尊重し、笑顔で暮らす秘訣を探りました。



01 平成16年採用  
交通機動隊 警部補

Q. どのような時に育児休暇等を取得していますか?

子どもの学校行事の際や、子どもが体調不良の時などに取得しています。

Q. お互いに警察官で良かったと感じたことは?

お互いに仕事の内容を理解しているので、話も合いますし、休暇等を活用して協力しながら子育てできることです。

Q. 育児と仕事の両立で難しいと感じることは?

子どもが急な体調不良になった際などに、職業柄、どうしても外せない仕事があるときは難しいと感じますが、妻や職場の仲間と協力しながら乗り越えています。家事に関しては役割分担制にすることなく、夫婦で声を掛け合いできる人ができることをやるよう協力し合って、子どもと関わる時間や休息を確保しています。



# VOICE

夫婦で勤務する  
先輩の声

妻



Q. 産休・育休中や職場復帰時に何か不安は感じましたか?

万が一子どもが病気になった時に休暇が取得できるか不安がありました。

Q. その不安が解消された組織の取り組みは何ですか?

計約6年間育児休業を取得しましたが、組織一体で休暇促進や意識改革がなされており、休暇制度も充実しているので、子どもが病気になった時に休暇日数を気にすることなく取得でき、不安は大分解消されました。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

制度が充実しており、結婚・出産後も続けられる仕事です。警察官にしかできない特別な業務ができると誇りに思っています。私は白バイに乗りたくて警察官になり、努力した結果、実現することができました。現在は他の業務にも携わってみたいと思っています。警察業務は様々な分野があります。必ず自分に合った業務があるはずです。自分の得意分野を県民の安全安心のために活かしてほしいと思います。



## 妊娠・出産・育児のためのサポート制度

福島県警察では、男性・女性職員とも、子育てのために利用することができるサポート制度が充実しており、多くの職員が制度を活用して、仕事と家庭（子育て）のバランスを図っています。また、出産や育児で一旦職場を離れても、その後復帰して各部門の第一線で活躍しています。

### 充実した育休復帰支援

#### 職場復帰支援教養

職場復帰前の職員を対象とした教養を実施し、スマートな復帰を支援します。昨年度は、遠方で生活する職員の負担等を考慮して集合教養は実施せず、各種教養資料や先輩職員の体験談等を送付し、復帰後の不安解消に努めました。



#### サポートルーム

警察本部、福島警察署及び郡山警察署には、育児休業中の職員が子どもと一緒に安心して職場を訪問できるように個室を設置し、復帰に向けて職員をサポートしています。



### 男性の育休推進中 ～育児に伴う休暇・休業～

子どもが生まれる男性職員を対象に、職場から積極的に働き掛け、育児に伴う休暇・休業の取得を促しています。



### 利用できる各種制度

①不妊治療休暇（5日以内、体外受精・顕微授精の場合は10日以内） 不妊治療のため通院等が必要なときに取得できる。

妊娠	産前8週間	入院	誕生	産後2週間	産後8週間	1歳	3歳	小学校入学	高校卒業	■ 女性のみ取得可能	■ 男性のみ取得可能	■ 男女とも取得可能
②妊娠婦健診休暇								保健指導や健康診査を受けるときに取得できる。				
③妊娠婦の時間外勤務・休日勤務・深夜勤務の制限								母子の健康保持のために休日勤務や勤務時間等を制限できる。				
④産前・産後休暇						出産予定日の8週間前から出産後8週間以内に取得できる。						
⑤育児参加のための休暇（5日以内）						配偶者が出産する際、出産に係る子又は小学校就学前の上の子を養育するために取得できる。取得期間は、第1子の場合は出産日以後から子が1歳に達するまでの間、第2子以降は出産予定日の8週間前から子が1歳に達するまでの間。						
⑥配偶者の出産休暇（3日以内）						出産準備や出産の立会い等のために取得できる。						
⑦育児休業						子どもが3歳に達するまでの間、原則2回まで取得できる。加えて男性職員は、子どもが3歳に達するまでの間、原則2回まで取得できる。						
⑧育児短時間勤務						小学校就学前の子どもを養育する職員が、1日の勤務時間や勤務日数を減らして勤務することができます。（例：週3日勤務）						
⑨部分休業						小学校就学前の子どもを養育する職員が、1日の勤務時間の一部を勤務しないことができる。（1日2時間又は10日相当を上限）						
⑩時間外勤務・深夜勤務の制限						小学校就学前の子どもを養育する職員が、時間外勤務や深夜勤務（22:00～5:00）を制限することができます。						
⑪子育て・家族看護休暇（7日以内、養育する子が複数の場合は10日以内）						子（18歳以上も含む）や配偶者、2親等以内の親族の病気や怪我による看護、養育する子の予防接種等の付添いや学校行事参加のために取得できる。						
						※満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるこども						

## 福利厚生

### 給与

#### 初任給（基本給）（令和8年1月1日現在）

	警察官	警察事務
大 学 卒（大学新卒者）	276,700円	242,500円
高 校 卒 等（高校新卒者）	239,100円	210,600円

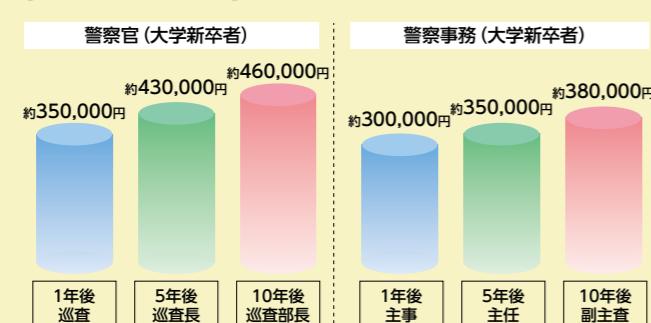
### 昇給

毎年1月1日前年度の勤務成績に基づいて行われます。

### 諸手当

期末・勤勉手当（ボーナス）が年2回、その他扶養手当、通勤手当、住居手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当、特殊勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

#### 【給与支給額モデルケース】 給与額は基本給のほか諸手当を含みます。



※上位の学歴や採用前に職歴を有する場合には、一定の基準で給料に反映されます。

●住宅  
県内各地に職員住宅約90か所（独身寮含む）が準備されています。

●福利厚生施設等  
全国各地の宿泊保養施設を利用できるほか、各種福利厚生サービスを受けることができます。

●休暇制度  
休暇は、年間に20日間（繰り越しにより最高40日間）の年次有給休暇があるほか、夏季休暇・結婚休暇等の特別休暇を取得することができます。

●クラブ活動  
福島県警察では、警察本部や警察署において、ソフトボールやサッカー等、多数のクラブが活動しており、心身のリフレッシュや職員間の交流を深める場となっています。

## 福島県警 警察官の試験の特徴（リセット方式）

### ◆通常の公務員試験（福島県警 警察事務も含む）

1次試験の点数 + 2次試験の点数 → 最終得点

### ◆福島県警 警察官の試験

1次試験の点数 + 2次試験の点数 → 最終得点

リセット方式

※2次試験のスタートラインは全員一緒に

### 試験結果

年度	警察官 A（一般） 通常募集							
	男性				女性			
受験者	第1次合格者	最終合格者	競争倍率	受験者	第1次合格者	最終合格者	競争倍率	
R4 (第1回)	256	216	64	4.0	99	54	18	5.5
R4 (第2回)	26	23	6	4.3	6	5	1	6.0
R5 (第1回)	236	177	63	3.7	77	58	23	3.3
R5 (第2回)	14	13	3	4.7	9	9	2	4.5
R6 (第1回)	154	137	47	3.3	52	49	17	3.1
R6 (第2回)	18	16	6	3.0	7	6	4	1.8

年度	警察官 B（一般） 通常募集							
	男性				女性			
受験者	第1次合格者	最終合格者	競争倍率	受験者	第1次合格者	最終合格者	競争倍率	
R4	137	123	56	2.4	49	41	25	2.0
R5	136	125	61	2.2	43	34	20	2.2
R6	113	98	48	2.4	42	38	19	2.2

※令和7年度から警察官B（一般）通常試験は第1回と第2回に分けて試験を実施しています。

※令和8年度採用試験について、詳しくは令和8年度受験案内をご確認ください。

## キャリアアップ

### 研修制度

採用時教養をはじめ、昇任時教養、各部門ごとの専門教養、語学研修等多種多様な制度を準備し、一人ひとりのスキルアップを組織的にバックアップしています。

### 昇任制度

警察官の昇任試験は、公平な競争試験であり、年齢、学歴及び性別は関係なく、本人の努力次第でキャリアアップの道が開けています。上位の階級になれば、仕事の幅が広がり、より大きな仕事をチャレンジすることができます。

### 警察官



警視正～本部各部長、大規模警察署長



警視～本部課長、警察署長等



警部～本部課長補佐、警察署課長等



警部補～本部、警察署係長等



巡査部長～本部、警察署主任



巡査・巡査長～本部、警察署係員

### 警察事務



本部課長・主幹



本部課長補佐・警察署課長・主任主査



係長・主査

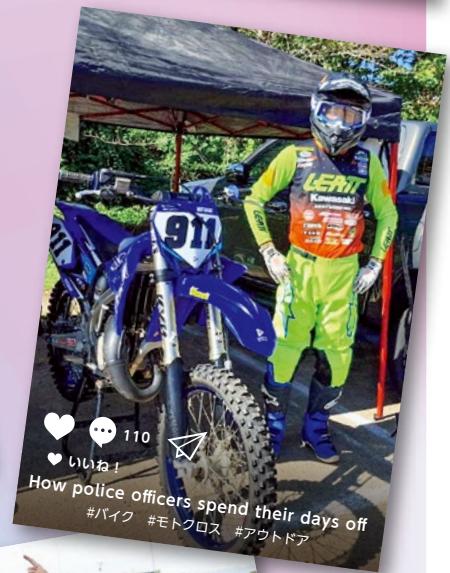
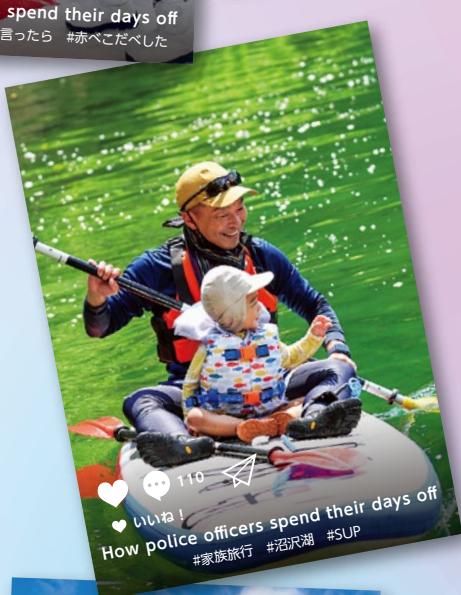


副主査・主任



# OFF TIME

## 警察官の休日の過ごし方



採用についてのお問合せは

## 福島県警察本部 警務課採用係

〒960-8686 福島県福島市杉町5-75  
TEL 024-522-2151 (代表)

採用フリーダイヤル

**TEL 0120-276-314**

(平日の午前9時～午後5時)

福島県警察採用案内ホームページ  
<https://www.police.pref.fukushima.jp/saiyou/>

福島県警 採用案内 検索

アプリ



YouTube



X (旧Twitter)



Instagram



Facebook

